

(平成31年 4月分)

種 類	市況の概況
(水産物部の動向) 水 産 物 全 般	<p>4月の総入荷量は鮮魚，冷凍魚，加工水産物のすべてが順調に入荷したことから前年同月比で10%上回り，総取扱金額も前年同月比で9%上回った。</p> <p>5月は，いさき，はも，すずきなどの水揚げが徐々に増加し，美味しくなる季節を迎える。また，気温とともに水温も上昇してくるため，あさり，とりがいなど貝類の身入りもよくなる。初夏から旬を迎える水産物が多いので，存分に旬を味わっていただきたい。</p>
鮮 魚	<p>鮮魚の入荷量は前年同月比で6%上回ったが，単価は需要の伸びたまだいや大型物が入荷が多かったいわしの値上がりにより，前年同月比で3%上回った。</p> <p>品目別には，さわら，よこわの入荷量は前年同月を上回り，単価は下回った。かつおの入荷量は前年同月を下回り，単価は上回った。</p>
冷 凍 魚	<p>冷凍魚の入荷量は，前年同月比で39%上回り，単価は前年同月比で15%下回った。</p> <p>品目別には，冷さば，冷さけの入荷量は前年同月を上回ったが，単価は前年同月並みとなった。冷えびの入荷量は，前年同月を上回り，単価は下回った。</p>
加 工 水 産 物	<p>加工水産物の入荷量は前年同月比で7%上回ったが，単価は前年同月並みとなった。</p> <p>品目別には，塩銀さけの入荷量は前年同月を上回ったが，大型物主体の入荷があったことから単価も上回った。ちりめんの入荷量は前年同月を上回り，単価は下回った。</p>

※鮮魚には，貝類，淡水魚を含む。

主要品目	市況の概要
(鮮 魚) ま あ じ	長崎で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で11%下回ったが、品質の良いものが少なかったことから単価は4%下回った。
ま い わ し	石川、鳥取で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で23%上回ったが、大中型物主体の入荷であったことから単価は4%上回った。
さ ば	三重で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で22%上回り、単価は8%下回った。
す る め い か	富山、石川で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で38%下回ったが、小中型物主体の入荷であったことから単価は前年同月並みとなった。
太 物	入荷量、単価ともに前年同月並みとなった。
び ん ち ょ う	鹿児島、宮崎で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で5%上回ったが、大型物主体の入荷であったことから単価は前年同月並みとなった。
あ ま だ い	長崎で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月並みとなったが、大型物主体の入荷であったことから単価は前年同月比で12%上回った。

※太物：まぐろ、きはだ、めばち

主要品目	市況の概要
<p>(冷凍魚)</p> <p>冷 さ ば</p> <p>冷 する めい か</p>	<p>入荷量は前年同月比で20%上回ったが、小中型物主体の入荷であったことから単価は前年同月並みとなった。</p> <p>入荷量は前年同月比で25%上回ったが、大中型物の入荷であったことから単価は3%上回った。</p>
<p>(加工水産物)</p> <p>塩 さ ば</p> <p>ち り め ん</p>	<p>入荷量は前年同月比で3%下回ったが、小中型物主体の入荷であったことから単価は3%下回った。</p> <p>入荷量は前年同月比で26%上回り、単価は8%下回った。</p>